

# Grants

## 【研究代表者】

- 2015-2017 年度 マツダ研究助成（青少年健全育成部門）受賞者  
研究題目：「子どもの最貧国日本」における Shift-Persist Strategy の有効性についての検証
- 2013-2015 年度 日本学術振興会科学研究費（若手研究(B)）  
研究課題：被排斥者への共感プロセスにおける心理的痛みの伝染と制御
- 2012 年度 発達科学研究教育奨励賞（公益財団法人 発達科学研究教育センター）  
研究課題：被排斥者への共感プロセスにおける experience sharing と mentalizing の機能的差異の解明
- 2012 年度 長崎女子短期大学奨励研究費（長崎女子短期大学）
- 2010-2011 年度 日本学術振興会科学研究費（研究活動スタート支援）  
研究課題：所属集団の心理社会的資源としての機能についての多角的検討
- 2009 年度 広島大学国際会議等発表支援事業支援対象者
- 2007 年度 平成 18 年度特に優れた業績による大学院第一種奨学生返還免除対象者（独立行政法人日本学生支援機構）
- 2006 年度 広島大学エクセレント・スチューデント・スカラーシップ（国立大学法人広島大学）
- 2006 年度 大学院生海外学会発表支援制度対象者（日本社会心理学会）

## 【研究分担者】

- 2018 年度-2020 年度 総合地球環境学研究所コアプロジェクト  
研究課題：環境社会課題のオープンチームサイエンスにおける情報非対称性の軽減  
研究代表者：近藤康久（総合地球環境学研究所）
- 2017 年度-2021 年度 日本学術振興会科学研究費（基盤研究(A)）  
研究課題：学級規模が学力，学習意欲及び社会性の経年変化に与える影響に関するパネル調査研究  
研究代表者：山森光陽（国立教育政策研究所）
- 2017 年度-2020 年度 日本学術振興会科学研究費（基盤研究(B)）  
研究課題：ワーキングメモリ理論による発達障害児童生徒の学習・就労支援  
研究代表者：湯澤正通（広島大学）
- 2015 年度-2018 年度 日本学術振興会科学研究費（基盤研究(B)）  
研究課題：関係への所属はわれわれに何をもたらすか－他者との関係の行動科学的検討  
研究代表者：浦 光博（追手門学院大学）